

編集後記

山梨肺癌研究会会誌 19 巻をお届けします。内容は平成 17 年 11 月 5 日に開催された第 35 回研究会での発表を論文として編集したものです。

特別講演では静岡県立静岡がんセンターの近藤晴彦先生に「肺癌外科治療の適応拡大 - その限界は?」と題して、先生の国立がんセンター中央病院時代からの豊富な臨床経験を踏まえて、機能面からの手術適応の限界と拡大手術としてのそれを具体的な症例提示を交えながらお話をいただきました。

一般演題は 10 題で、今回も各分野からの発表がありました。

さて昭和 63 年 (1988 年) 11 月に第 1 回研究会が開催されてからこれまで年 2 回の研究会の開催と会誌の発行を続けて参りましたが、近年は演題の応募が少なく締め切り間際によく演題が揃うといった状況でした。肺癌診療がより専門化しているなかで本会での発表も特定の施設に集中し大きな負担となっている現状です。会誌の編纂においても論文原稿の集まりが悪く事務局から再三お願いして何とか次回の研究会までの発行を続けてきました。ここ 1、2 年多忙を理由に論文掲載を辞退される方もおられます。本会の主要なメンバーである呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科・病理科の医師、看護師、技師はどの施設でも人手が不足していて日々の診療に追われており事情は理解できます。これらの実情を考慮して本年から年 1 回の開催とすることが世話人会で決定されました。

回数は減りますが事務局として今後も研究会および会誌の質を確保、継続するために微力を尽くすつもりです。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

次回研究会は県立中央病院呼吸器科の宮下義啓先生に世話人をお願いし 11 月頃の開催を予定しております。多数の演題の応募をお待ちしております。

《事務局 奥脇英人》

山梨肺癌研究会会誌 19 巻
平成 18 年 4 月 1 日 発行
編集・発行 山梨肺癌研究会
事務局 〒409-3898
山梨県中央市下河東 1110
山梨大学医学部 第二外科教室内
TEL 055-273-9682
印刷所 博友社印刷
〒400-0016 甲府市武田 2-1-2
TEL 055-253-0470

<http://u-go.to/yslc>

e-mail: haigan@res.yamanashi-med.ac.jp

J-Medicine、医学中央雑誌、山梨大学図書館ホームページ 全巻全文収載